

●の数を求めるための考え方を図で表し、伝え合う学習活動



◇算数科「計算のきまり」：小学校4年  
 ◇ねらい：●の並び方やまとまりに着目し、ドットの数の求め方を図や式を用いて考え、説明することができる。

◇ICTの活用により期待される効果

- ・板書の写真を「資料箱」に累積することで、必要に応じて、既習の学習内容を確認できる。
- ・画面上のドット図に考えを書き込むことで、試行錯誤しながら自力解決を行うことができる。
- ・書き込んだワークシートを「提出箱」に提出し共有することで、自分と友達の考えの差異点や共通点が把握でき、自分の考えを見直したり、友達の考えを聞きたいという意欲を高めたりする。また、考えをもつことができない児童は、友達の考えを参考に解決の見通しをもつことができる。

◇使用する機能：資料箱、提出箱（回答共有）、書き込み、データの共有、画面拡大  
 ◇使用するアプリ等：学習支援ソフト等



学習活動例

	活動内容	活用ポイント／留意点						
導入	<p>一斉 既習事項の確認</p> <p>一斉 課題の確認</p>	<p>1 前時までの振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計算の約束を確認する。</li> </ul> <p>2 課題の確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、各自の学習者用端末で、前時までの板書の写真や学習のポイントを振り返る。</li> <li>・事前に作成したシート（1、2）を学習者用端末に配信する。</li> </ul>					
	<p>個人 自力解決</p>	<p style="text-align: center;">●がいくつあるかを求める式を考えよう</p> <p>3 自力解決</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">シート1</td> <td style="width: 35%; text-align: center;"></td> <td style="width: 35%; text-align: center;"></td> </tr> <tr> <td>シート2</td> <td style="text-align: center;"><math>3 \times 8 + 1 = 25</math></td> <td style="text-align: center;"><math>5 \times 5 = 25</math></td> </tr> </table>	シート1			シート2	$3 \times 8 + 1 = 25$	$5 \times 5 = 25$
シート1								
シート2	$3 \times 8 + 1 = 25$	$5 \times 5 = 25$						
展開	<p>ペア・一斉 考えの交流</p>	<p>4 考えの交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・●のまとまりに着目して説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考えを伝わりやすくするために、発表者のシートを拡大して提示する。</li> </ul>					
	<p>個別・一斉 まとめ</p> <p>個別 振り返り</p>	<p>5 適用問題、まとめ</p> <p>6 振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適用問題を学習者用端末に一斉送信する。</li> <li>・解答が終わったら提出箱に入れるように指示する。</li> <li>・友達の考えた図を自分のシートに保存できるようにし、振り返りに生かせるようにする。</li> </ul>					